一般部門 8

久宝寺寺内町みんなで作る燈路まつり

大阪府 八尾市

久宝寺寺内町まちづくり推進協議会

1 社会資本の概要

久宝寺寺内町は、顕証寺を中心に戦国時代、自治都市として形成されたまちなみで、現在でも当時のまちなみがよく残されています。八尾市においても久宝寺寺内町の保全に向け道路・水路等の公共施設の修景整備をおこなうとともに、現在も、歴史的なまちなみの保全整備に取り組んでいます。

平成 21 年からは、寺内町の魅力を情報発信するために地域の方々と手づくりで「燈路まつり」も開催しており、第１回の開催時には千人に満たなかった来序者も、第９回では７千人を超えています。

寺内町の中核的寺院である顕証寺

生活道路を飾る燈籠

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

当該協議会は、多くの歴史的文化遺産を持つこの地域を、守り育て広く啓発するとともに、住みよい街づくりを進め、まちなみを保全すること等を目的に設立されました。

地域資源の保全として、ボランティアによる毎月の清掃活動や、地域の方々と一緒に年２回道路や大水路の一斉清掃も行う他、寺内町内を流れる大水路に定期的に花菖蒲を植える美化活動や、案内表示板の作成・設置、独自に作成したマップを活用し、寺内町内のボランティアによるまちあるきなども行い、地域の魅力を発信しています。主要な生活道路を使って、たくさんの燈籠を並べる「燈路まつり」では、ポスターを自作したり、親子での燈籠づくりや点火、地元の学生による協力など、住民自ら手づくりで取り組んでいます。

地元の小・中学生と一斉清掃を実施

ボランティアガイドによるまちあるき

子どもも大人もひとつになって燈籠を製作

3 活動の成果や波及効果等

「燈路まつり」のイベントの前には、地域の皆さんや学生と一緒に清掃した道路や大水路に燈籠を飾り付けすることで、美しさや親しみを感じてもらい、空き缶のポイ捨てが少なくなるなど、皆さんに大事に使ってもらえるようになりました。特に、大水路では地元映画に使われたり、写真撮影をされる方も増えています。

また、地元大型ショッピングモールでも、地域の歴史や文化を紹介するスペースに寺内町のイメージが採用されたり、燈路まつりでの燈籠等が展示された他、ショッピングモールから寺内町までの探索イベントが開催されるなど、連携した取組がどんどん町に拡がっています。

大水路の橋に並べた燈籠

大水路に咲いた花菖蒲

地元ショッピングモール内に寺内町のイメージが採用

喜びの声

受賞者

久宝寺寺内町まちづくり推進協議会
理事長　冨山 喬三

コメント

五百年にもなる久宝寺寺内町の歴史を継承し、啓発するため平成２１年度より実施してきました「燈路まつり」がこのような形で評価していただき、栄えある受賞を賜りましたことはこの上ない喜びであります。

私たち一同、今回の栄誉を励みとし、これからもなお一層の研鑽を重ね、それぞれの活動に引き続き精進して参りたいと存じます。

活動の内容

・道路や環濠、大水路の清掃
・大水路の美化活動
・ボランティアガイド
・燈路まつり開催　など

活動の経緯

平成 10 年　久宝寺寺内町まちづくり推進協議会設立（活動開始）
平成 21 年　第 1 回燈路まつり開催
平成 23 年　八尾まつり▸燈路まつり同時開催
平成 31 年　地元ショッピングモールとのコラボ

所在地

大阪府八尾市久宝寺 3-3-20

活動主体及び連絡先

久宝寺寺内町まちづくり推進協議会（072-924-6371）

対象となる社会資本

八尾市道久宝寺第 31 号線、第 36 号線、大水路
※管理者：八尾市